

2023年7月6日

各位

株式会社プレナス

ラジオ番組コーナー 『PLENUS RICE TO BE HERE』

Podcastで配信中

いつでも、どこでも、聴取可能に

株式会社プレナスは、持ち帰り弁当の「Hotto Motto (ほっともっと)」と定食レストランの「やよい軒」、しゃぶしゃぶと本格飲茶の「MK レストラン」を2023年6月末現在、国内に2,839店舗展開しております。

当社が4月よりJ-WAVE(81.3FM)で提供しているラジオ番組のコーナー『PLENUS RICE TO BE HERE』が、このたび音声配信サービス Podcast(ポッドキャスト)にて、お聞きいただけるようになりました。これにより、放送を受信できない地域にお住まいの方や放送を聞き逃した方にも、番組をお楽しみいただけます。

『PLENUS RICE TO BE HERE』は、日本の食文化を通して、地方文化の中で育まれてきた“日本ならではの知恵”を紐解くラジオのコーナーです。ナビゲーターの山口謠司氏(作家・文学学者)が、その土地に実際に足を運んで取材を行い、現地で得たその土地々々の風俗から食文化の情報を、テンポよくご紹介しています。

放送は限られたエリアでしかご聴取いただけませんが、Podcastをご利用いただくことで、いつでもどこでも無料で『PLENUS RICE TO BE HERE』をお楽しみいただけます。Podcastは「Apple Podcasts」「Google Podcasts」「Spotify」「Amazon Music」のプラットフォームに対応しております。お持ちの携帯端末などにデータをダウンロードしていただければ、オフラインでも聴取が可能です。ぜひこの機会にご聴取ください。

「お肉、おいしい」

人生楽ありや苦もあるさ。
「水戸黄門」と松下幸之助の意外な関係

江戸幕府とフランス料理

御祝いにはカマボコ！練りものと菅原道真

豊葦原の
瑞糖の国

PLENUS
Rice To Be Here

おうどんの国
ザ・さいたま

「加賀の文化」カニ、
50音図のはなし

作家・文学学者
山口謠司

毎回食を通して各地に伝わる
日本の文化を紐解いていきます

ピーナッツ食べながら身の処し方。
歴代総理が愛し、日本で初めて
ピーナッツが栽培された大磯

御食国・福井。
おぼろ昆布に
越前刃物

J-WAVE Podcast

■「PLENUS RICE TO BE HERE」概要

タイトル	PLENUS RICE TO BE HERE
内容	食を通じて、各地に伝わる日本文化を紐解いていきます
放送局	J-WAVE (81.3FM)
放送日時	毎週月～木曜日 15:10～15:20 (GOOD NEIGHBORS 内)
聴取方法	J-WAVE(1都3県)、ラジコ(radiko)、一部のコミュニティFM、Podcast
ナビゲーター	山口 諤司(作家・文学学者)
コーナーサイト	https://www.j-wave.co.jp/original/neighbors/ricetobehere/

■「PLENUS RICE TO BE HERE」Podcast各プラットフォーム

Apple Podcasts	https://podcasts.apple.com/us/podcast/plenus-rice-to-behere/id1690142833
Spotify	https://open.spotify.com/show/4iul0uUZyc5m7a1WbO2Qhm
Amazon Music	https://music.amazon.co.jp/podcasts/67bba131-db96-4cf5-8465-1cb263c80b05/plenus-rice-to-be-here
Google Podcasts	https://podcasts.google.com/feed/aHR0cHM6Ly9mZWVhLnNvbmljYm93bC5jbG91ZC9yc3MvMzZiNDc4Y2UtYmZjNy00ZmZhLTg0ZGQtYjQ4ZjcwODQwODcyLw

■ナビゲーター プロフィール



山口 諤司(やまぐち ようじ)

昭和 38 年、長崎県生まれ。大東文化大学文学部教授。博士(中国学)。フランス国立高等研究院人文科学研究所大学院に学ぶ。ケンブリッジ大学東洋学部共同研究員を経て、現職。

作家として『ん 日本語最後の謎に挑む』『日本語通』(新潮新書)、『日本語を作った男 上田万年とその時代』(集英社インターナショナル/第 29 回(平成 28 年度)和辻哲郎文化賞[一般部門]受賞)、『語彙力がないまま社会人になってしまった人へ』(ワニブックス)、『心とカラダを整える おとなのための1分音読』(自由国民社)、『13 歳からの読解力』(PHP エディターズ・グループ)など著作多数。近著に『てんまる 日本語に革命をもたらした句読点』(PHP 新書)がある。